1.支給量計算について(通所支援)

通所支援における「家庭連携加算」「訪問支援特別加算」の算定日数について、市町村により支給量の 日数に含める場合と含めない場合があるため、加算算定日を支給量計算に含めるかどうかのチェック項 目を追加しました。この項目をチェックすることで予定/実績入力時に、加算算定日数を含めて契約量を 超えた場合に確認メッセージが表示されます。

く注>加算算定日を支給量の計算に含めない場合はこの作業は不要です。

<利用者台帳画面>

嗯 利用省台帳								
□ 財政 □								
介護給付費」「移動支援」								
証番号 2751111111 履歴	番号 2751111111 履歴							
住所 543-0022 検索 □ 中山間地類 通話 大阪府大阪市天王寺区味原本	 ✓ 支給量計算に加算算定日を含める ✓ 決定支給量と契約支給量が異なる 	支給期間 平成_年_月_日 ~ 平成_年_月_日 指定特定相談支援事業所						
///	1 種別 681-放課後等デイサービス 契約量 月 20 日 移動 0 時間	 モニタリング期間 						
に ()M) A0M ² 7 (1)(3)(1 (保 氏名 放課後ディ利用者 () () () () () () () () () () () () () (契約期間 平成24年04月01日 平成_年_月_日 開始/終了 平成24年04月01日 平成_年_月_日	 利用者負担に関する事項						
著 生年月日 平成10年01月01日 17歳 電話番号 06-2222-11111 06-2222-2222 FAX 06-2222-2333 性知1-里性 >		 負担割合 負担上限月額 1,000円 市町村が定める額 0円 適用期間 						
児童との続柄	1 個別 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平成_年_月_日 ~ 平成_年_月_日						
(フリガチ) 児 氏名	契約量月 0 日 移動 0 時間 契約期間 平成_年_月_日 平成_年_月_日 平成_年_月_日 開始/総プ 平成_年_月_日 平成_年_月_日	就労継続支援A型減免対象者 0-無 → 多子軽減対象者 0-無 →						
生年月日 年月_日 0歳 性別 ▼	種別 契約量月0日移動0時間 30khtmm= 正式 5.日日 正式 5.日日	 旧社福 負担上限管理対象者該当の有無 0-無 - ト限車業所 						
都道府県等 271111-●●区 -	契約量月 0日 移動 0時間 契約期間 平成_年_月_日 平成_年_月_日 間始/終了 平成 年 月 日 平成 年 月 日							

各設定項目

項目名	説明		
支給量計算に加算算	支給量の日数をカウントする際に、	「家庭連携加算」	「訪問支援特別加算」を
定日を含める	含める場合にチェックします。		

<u> <設定方法></u>

支給量に加算算定日を含める場合の設定は以下のとおりです。



利用	第25番 日日日日日日日日日日 日秋宋 前降		3
基本	精報 拡張情報 住居図 口座情報 護給付費 移動支援 通所支援		ID 000018
通所給	証券号 注新号 2751111111 度歴 543-0022 検索 単位優差地 大阪府大阪市天王寺区味原本 町	マ 支給量計算に加算算定日を含める マ 支給量計算に加算算定日を含める マ 次定支付重と契約支付重が満なる I 編判 印:安娜独希チイタービス ▼	陳富児相談支援給付費の支給内容 支給期間 平成二年_月_日 ~ 平成二年_月_日 指定特定相談支援事業所
何決定保護者	(79h*9) 約約5-79*4935% 氏者 秋波後ディ利用者 生年月日 平成10年01月01日 17% 電話番号 06-2222-11111 06-2222-2222 FAX 06-2222-3333 性別 1-男性・ 財音とった林府 1 1-男性・ 1	지만(2) 유 (2) 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21	モニタリング期間 利用者負担に関する事項 負担制合 負担上限月額 1,000円 適用期間 平成二年_月_日 ~ 平成_年_月_日
児童	(7)%*) 氏名 生年月日 年_月_日 (3)% 性別 手種粉目 美球球者 大助時者 時初時者 以合称日期 年春 月	1001 100	戦労継続支援A型滅免対象者 0-無 多子経滅対象者 0-無 目社福 資担上累管理対象者該当の有無 0-無 上限事業所
る相応	2074月日 <u>+ 水_本_</u> 月_日 ▼ 「適府県等 271111-●●区 • 「中止		特記事項權

① 以下のいずれかの方法で起動できます。

・メインメニューの「利用者台帳」をクリック

- ・メニューバーの「共通台帳(M)」-「利用者 台帳(R)」より、作成画面を開きます。
- ② 通所支援の情報入力で、「支給量計算に加算算 定日を含める」にチェックを入れ、登録します。

以上で設定は完了です。

※加算算定日を含めない場合、チェックは不 要です。 <u> <確認方法></u>

介五郎にて加算の算定日が支給量に含まれているかの確認は下記の手順で行います。



- ① 以下のいずれかの方法で起動できます。
 - ・メインメニューの「記録票予定入力」をクリック

- ・メニューバーの「日常処理(P)」-「通所支援
 記録票予定入力(Y)」より、入力画面を開き
 ます。
- ② 支給量計算に加算算定日を含めるにチェック がない場合、使用量には加算を算定している日 は含まれません。

		の場合。		
	訪問支援特別加算算定日	5838		
	家庭連携加算算定日	5月2日		
(例)	放課後デイの利用日	5月1日		

放課後デイの日数(1 日)のみ表示される。

支給量計算に加算算定日を含めるに<u>チェック</u> <u>がある場合</u>、使用量には加算を算定している日 を含みます。

- (例) 放課後デイの利用日5月1日
 - 家庭連携加算算定日 5月2日
 - 訪問支援特別加算算定日 5日3日

の場合。

放課後デイの日数(1日)に加え、各加算の日 数(2日)も含み、3日で表示される。



使用量が契約量を超えている場合、「※使用量 が超過しております。」とのメッセージが表示 されますので、実績の修正を行ってください。

契約量を超過したまま登録を行うと、左記メ ッセージが表示されます。 修正を行う場合は、はい(Y)をクリックし、 実績を修正してください。 ※[いいえ(N)をクリックした場合はそのまま 登録が可能になりますが、返戻等になる可能 性がありますのでご注意ください。



予定/実績入力画面の「利用日数」。について は、支給量計算に加算算定日を含めるへのチ ェックの有無にかかわらず、加算の日数を含 めて表示がされます。

同様に、給付費明細書「サービス利用日数」 についても、支給量計算に加算算定日を含め るへのチェックの有無にかかわらず、加算の 日数を含めて表示がされます。